

RICOH

事例  
活用

演劇  
集団

# キャラメルボックス×リコー

感動をパッケージングした「プレミアムフォトシート」



創立25周年を記念した、かつてない試みで、「バリアブル印刷」の大きな可能性を証明。

観劇した日付や座席番号、名前までも印刷した世界で1枚だけのプレミアムなフォトシートを制作!「これまでにないファンサービス」と、大きな話題に。

RICOH Pro C901/C901s



Ricoh  
Production  
Printing

この冊子はRICOH Pro C901で印刷しています。

# 感動を。パッケージングした プレミアムフォトシート

取材・西村希美 撮影・大沼洋平

質の高い演劇で公演毎に観劇通をつながせる「演劇集団キヤラメルボックス」。演劇界の中でもとくに観客とのつながりを大切にしていることで知られ、劇團に関するグッズやメディア展開ではこれまで多くのバリエーションを見せてきた。そのキヤラメルボックスが創立25周年を迎えて上演されたのが『また逢おうと竜馬は言った』。ダブルキャストによる公演に合わせて、「これまでにないファンサービスになるグッズを」と企画されたのが『プレミアムフォトシートのバリアブル印刷』。このユニークな試みの全貌を紹介しよう。



ダブルキャストが撮った  
写真が嬉しい!  
座席番号や名前が  
入っているから、  
気持ちもアガります!



このフォトシートが欲しくて  
2公演観ることにしたんです。  
期待していた以上にカッコイイので  
家に飾っておきたいな~。



世界で1枚しかないなんて  
本当に貴重ですよね。  
少なくとも、他の劇団で  
今まで観たことありません。



すごく高級感があって、  
プリンターで印刷したとは  
思えないプレミアム感ですね。



「プレミアムフォトシート」と同時に制作されたのが「2チーム観劇記念チケット」。こちらも「海組」／「空組」両公演を見た人だけにプレゼントされた。



日付や座席番号は手書きかな?  
って予想していたのに、  
見事に裏切られました(笑)



演劇集団キヤラメルボックス作品の中でも高い人気を持つ『また逢おうと竜馬は言った』。今回の公演は「海組」と「空組」によるダブルキャストといふこともあって、キヤラメルボックスファンの間でも大きな話題となつた。演じる人が違えば同じ台本でも違う演じ方、見え方がある。当然、ファンとしてはどちらか一方の組だけでなく、両方の組の公演を観てみたい。「せっかく2公演観ていたら、その感謝形に表したい」というのが、今回の企画のスタート地点だ。

そこでリコーが提案したのが2公演のチケットをもつお客様を対象にしたバリアブル印刷。観劇した日付や座席番号、名前などを特別にデザインされたフォトシートを印刷し、会場で配布すれば、ファンにとって忘れられない記念になるはず。そして提案されたキヤラメルボックス側も、「これまでにない新しい企画」とすぐに準備がスタートした。

「4度目の再演、主役がダブルキャストであることと、劇団創立25周年ということもあり、今までのグッズにないアーバーサリーアクションを持たせたものを作りたいと思っていました。バリアブル印刷というのは提案されて初めて知ったのですが、こういう形でお客様にサービスできるのは面白いですね。今回、バリアブル印刷のプレミアムフォトシートだけでなく、事前登録なしで2公演観ていただいたお客様にお渡しする『2チーム観劇記念チケット』も作つてもらい、長く手元に残していく

お客様に心から喜んでもらえる、  
記念になるグッズは何か

## 登録用Webサイト

『「海組」と「空組』による2公演をご覧頂いたお客様への特別プレゼント』と題して告知されたWebサイト。ここで名前や観劇日、座席シート、プレミアムフォトシートのデザインを選び、エントリーが行われた。



### ●プレミアムフォトシートA



### ●プレミアムフォトシートB



配布された「プレミアムフォトシート」は2種類。写真が選べるという点も、バリアル印刷ならではのメリットだ。



せっかくデザインが選べるなら、と  
母と二人で別々のフォトシートを  
Webで注文しました。

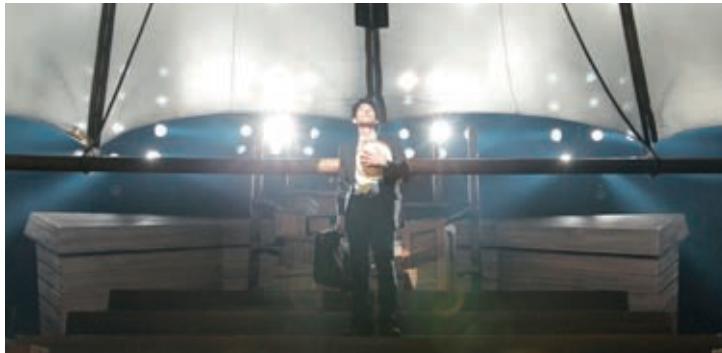


「海組」の公演前にプレミアムフォトシートを手渡していたのは、なんと「空組」の竜馬役・岡田達也さん(左)と岡本役・左東広之さん(右)。お二人とも「自分たちの写真が大きく出ているのはちょっと恥ずかしい(笑)けど、お客様に喜んでいただけるなら、このような企画も面白いですね」とのこと。ファンにとってはプレミアムフォトシートと合わせて、思い出に残る日にならんだろう。

いつもグッズが面白いので  
期待していたんですが……。

これは本当に嬉しい!  
さすがキャラメルボックスですね。  
ファン心が分かってる(笑)

## 演劇集団キャラメルボックス創立25周年第3弾〈サマーツアー〉 『また逢おうと竜馬は言った』



### 【ストーリー】

乗り物に弱いダメなツアコンの岡本。彼は坂本竜馬のような男になりたいと願っている。しかし、何をやっても失敗ばかり。今日も、彼のせいで同僚とその妻が大喧嘩。岡本は、なんとか二人の仲を元通りにしようと奔走する。空想の竜馬に励まされたり、罵倒されたりしながら。が、ある事件に巻き込まれ、事態は意外な方向へと展開していく……。

### 【演劇集団キャラメルボックス】

1985年6月30日、早稲田大学内の演劇サークル「てあとろ50'」出身者を中心に社会人劇団としてスタート。小劇場を中心に活動を開始。以後、順調に員数を伸ばし、現在は東京、名古屋、大阪、神戸を中心

に年間5~6作品を1公演1~2ヶ月のペースで公演を行う。今後、2010年は9~10月『シラノ・ド・ベルジュラック』、11~12月『サンタクロースが歌ってくれた』を上演予定。

写真提供: 演劇集団キャラメルボックス/撮影:伊東和則

ただける記念品が出来上がったので  
はないかと思います」(演劇集団キャラメルボックスプロモーション・ディヴィジョン  
チーフ 小森和博さん)

ファンの期待を超えた  
プレミアムフォトシートが完成!

キャラメルファンの  
心を掴んだ  
プレミアムフォトシート。  
制作の舞台裏は  
次ページをチェック!



作成されたのは、バリアル印刷で仕上げた「プレミアムフォトシート」と、通常のオーデマンド印刷による「2チーム観劇記念チケット」。「プレミアムフォトシート」は2パターのデザインが用意され、エントリー時に選べるようにとアイデアが盛り込まれた。申込数は、予想した数を上回る580件。これには、小森さんも驚いたそう。そして会場では、受け取った人たちが興味深そうにシートに見入っている姿が。話を伺うと、「キャストの写真がチラシやポスターになくて寂しかったんですけど、これは4人勢揃いで嬉しい自分の名前がきちんと入っていい」「自分の名前がきちんと入ってビックリ!」と、プレミアムフォトシートの仕掛けに驚いた様子だ。他にも「キャラメルの公演はいつも面白いグッズがあるんですけど……今回のがいちばん」という声が多く聞かれた。

## ●こだわりの詰まった「プレミアムフォトシート」大解剖!

バリアル印刷専用ソフト「MVP5」(モリサワ)



### バリアルデータその1

主役キャストのスチールもバリアルデータ。ファンに嬉しいサービスだ。

2010.08.14. 2010.08.26.

### バリアルデータその2

観劇日付、時間、場所、座席番号はある程度文字数の予測が付いたため、上下に罫線を入れても破綻しない。

We were here with...  
Tetsuya Iwano

THANK YOU

Adobe Illustrator

マスターとなるデータは2種類。右のAタイプはトライショナル、左のBはオーガニックとそれぞれ異なる雰囲気のデザインを用意。



We were here with...  
Sanae Arai

THANK YOU

### バリアルデータその3

名前部分は一人ずつアルファベットの数が異なるため、左右一杯にバリアルテキストボックスを作成した。

「どれだけ“キャラメルファン”的心をつかめるか」が僕の目標でした。

from WATERS/ORGASMO 真館嘉浩さん

今回のデザインでは何より「キャラメルボックスらしさ」を重視しました。まず最初に考えたのが「長く保存したい」と思ってもらえるデザインって何だろう、ということで、思いついたのがトライショナルな「額装」をベースにしたデザインだったんです。プリンターを使うことによるデザインの制約も前向きに捉えて、メイン写真を額に飾るイメージでデザインできれば、きっと長く愛されるプレミアムなフォトシートができると思っていました。だから、サイズも保存性の高い「A4」にこだわったり、書体も色も、落ち着いた印象を残すものをあえて選んでいます。

欲を言えば、もっとバリアル部分を増やしてフリーレイアウトに近いものもやってみたかった。でもこれは、次のバリアル印刷のアイデアとして出し惜しみしておきます(笑)。



## 意外とシンプル? バリアル印刷のワークフロー

真館さんが仕上げたデザインデータをモリサワ製のバリアル印刷ソフト「MVP5」に読み込み、印刷を担当したのがリコー三愛サービス株式会社のPODセンター。リコー関連会社のマニュアルやカタログなど各種印刷を一手に引き受ける会社だ。同社ではカラーオンデマンド印刷も多く取り扱っており、経験も豊富。今回、そのノウハウを活かして「プレミアムフォトシート」と「2チーム観劇記念チケット」が印刷された。

## 初体験のバリアル印刷 そのデザインのポイントは?

7月10日(土)に公演の初日を迎えるにあたって、「デザイナー、プリントサプライヤー(リコー)、キャラメルボックスによる具体的な打合せが始まつたのが6月。デザインを担当したのは、WATERS/ORGASMOの真館嘉浩さんだ。

「まず、バリアル印刷で可変するものに対する注意点を確認しました。たとえば、文字数の変化に対応しつつ破綻しない罫線の位置関係など、事前に考慮すべきポイントがいくつかあったので、これらを反映しながらデザイ

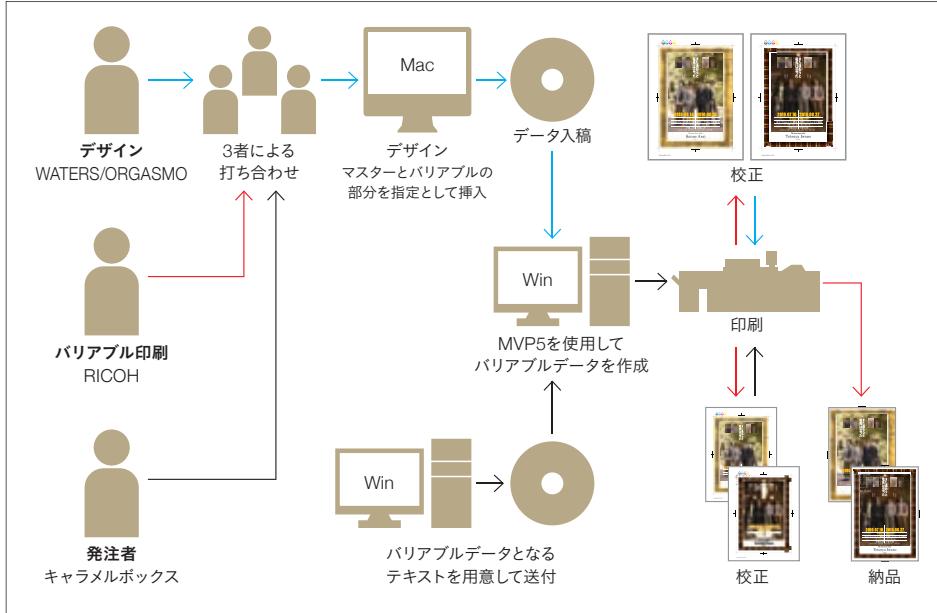
ンに昇華することが大きなテーマになっています。もうひとつは、歴史あるキャラメルボックスさんのイメージをできるだけ守りたいと言うこと。

ファン歴の長いお客様が大勢いらっしゃるとうかがったので、そのお客様の期待を裏切らず、手元に残してもらえるデザインにするにはどうしたら良いかを時間をかけて考えています」(真館嘉浩さん)

真館さんにとって初体験となつたバリアル印刷。それについては、「かなり面白い経験だった」と語る。「バリアル印刷って概念的なことは分かっていたつもりでしたが、いざデザインに落とし込むうとするとどこま

でできるのか、どんなソフトがあつてどんな作業をするのか、そのためにデザイナーが何をすればよいのか今まで知らなかつた。だから、今回その点でかなり最初は苦労しました。たとえば、『座席表を載せて観劇したシートにチェックマークを入れる』という案があつたのですが、専門的で複雑な前処理が必要になるということで今回は見送ることになりました。結果的に、観劇した日付やシート番号、お客様の名前を印字するシンプルな形に収まつたのですが、Macで作ったデザインをWindows上のバリアル印刷ソフトで仕上げるため、書体や詰めの問題など、デザイナー自身が納得するものを作るにはある程度バリアル印刷ソフトの基礎知識を持っていた方がいいんだなと痛感しましたね。出来上がったものを見ると、よくここまでデザインを再現してもらえたものだと感心します」(真館嘉浩さん)

## ●「プレミアムフォトシート」制作ワークフロー



企画の立ち上げから配布まで約1カ月半というスピード納品が成功した理由は、デザインと印刷それぞれのプロフェッショナルがきっちり役割を果たしたこと。発注者であるキャラメルボックスの負担を極力減らし、また、バリアブル専用ソフト「MVP5」の採用によって自由度の高いバリアブル印刷用レイアウトも可能になった。



RICOH Pro C900による印刷の仕上がりをチェックする真館さん。コード紙を使用することで、想像以上に高級感のあるフォトシートになった。



さすが毎分90枚の印刷が可能なRICOH Pro C900。A3用紙に面付けされた「2チーム観劇記念チケット」が次々に印刷されていく。



### RICOH Pro C900/C900S

毎分90枚の印刷が可能な「RICOH ProC900/C900S」(C900Sはスキャナ搭載モデル)は、プロダクションモデルとして求められる高画質出力と高い安定性・信頼性を実現している。リコーサイトでは、ユーザーの活用事例なども掲載。ユーザーの生の声を知ることができる。

問い合わせ／㈱リコー／お客様相談センター ☎0120-000-475  
http://www.ricoh.co.jp/pp/pod/



### バリアブル印刷って面白い!

from CARMELBOX  
プロモーション・ディヴィジョンチーフ 小森和博さん

今回、バリアブル印刷にチャレンジして良かったと思うのは、通常は未公開のまま埋もれてしまう写真素材を使って自由に組み合わせられること。それに、来場日時や座席番号からお名前まで、ネットを利用して簡単に申し込みができる、お客様ひとりひとりに公演の記念となるものがお渡しできるのも大きかったです。

これまでいろいろなグッズやノベルティを作つてきましたが(左下写真)、アイデアはあってもロット数の大小によってあきらめざるを得ないことが多々ありました。バリアブル印刷だと、それを逆手に取って何枚からでも仕上げられる。これも嬉しいポイントのひとつです。

とはいって、今回のような試みは初めてでどのように受け入れられるのか開幕前は少し不安だったのですが……。実際ロビーで受け取られたお客様たちが想像以上に喜んでいらっしゃる姿を見て、この企画をやって本当に良かったと思いました。



### Printing Innovation Center(東京)

「知る・見る・体感する・試す」をすべて可能にするリコー本社事業所のショールーム。「オンデマンドプリントゾーン」では同社のプロダクションモデルを設置し、購入前の相談に応じている(要予約)。  
場所: 東京都中央区銀座8-13-1  
リコビル2F



### MVP

株式会社モリサワのバリアブル印刷専用レイアウトソフト。全機能を網羅した「Professional Edition」と名刺や宛名印刷機能に限定した「Standard Edition」がある。日本製ならではの継続機能やJIS X 4051準拠の組版機能など、海外製品にない特長をもつ。面付け機能にも対応し、プリントオンデマンドビジネスに欠かせないバリアブル印刷に必要な機能を網羅している。

URL: <https://www.morisawa.co.jp/biz/products/main/software/mvp/>  
問い合わせ先: 株式会社モリサワ カスタマーセンター TEL: (06)6649-2247(本社) / (03)3267-1234(東京本社)



キャラメルボックスが「応援してくれるファンへの恩返し」として企画された「プレミアムフォトシート」は、デザイナーとリコーが密接に打合せを重ねることで、「記憶に残る」バリアブル印刷として完成した。デザイン完成から配布まで約2週間。エントリーからデータ納品、印刷、配送という一連の流れを短期間で実現したと思えない仕上がりの良さは、リコーがもつていているソリューション力の高さも示しているのではないだろうか。

「ムフォトシート」の広報用サイトを立ち上げ、6月22日からエントリーを受付開始。受付期間を2つに分けて2チームの観劇チケットをもつていてお客様がウェブサイトから申し込むことになつたため、エントリーが終わる度にPODセンターにデータを入稿してMVPでバリアブル部分を仕上げ、オンデマンド印刷機・RICOH Pro C900で印刷が行われた。一方の「2チーム観劇記念チケット」は、当日配布を予定したため6千枚近い数が用意されたそうだ。



演劇集団 キャラメルボンクス  
25th  
③サマーツアー

# また逢おうと 龍馬は言った

脚本・演出 成井豊



左東広之  
岡田達也  
空組

大内厚雄  
柳中智行  
海組



**2010.07.10.**

**18:00 start**

**東京 サンシャイン劇場**

**1階 6列 1番**

**海組公演**

**2010.08.27.**

**19:00 start**

**新神戸オリエンタル劇場**

**2階 7列 23番**

**空組公演**

岡内美喜子／温井摩耶／三浦剛／筒井俊作／石原善暢／渡邊安理／阿部丈二／原田樹里／楠見薰

We were here with...

**Tetsuya Iwano**

THANK YOU



演劇集団キャラメルボックス  
25th Anniversary

# また逢おうと 龍馬は言った

脚本・演出 成井 豊



大内 厚雄  
海組  
如中 智行

岡田 達也  
空組  
左東 広之



**2010.08.14.**

**18:00 start**

**名古屋 名鉄ホール**

**1階 24列 28番**

**空組公演**

**2010.08.26.**

**19:00 start**

**新神戸オリエンタル劇場**

**3階 B列 26番**

**海組公演**

岡内美喜子／温井摩耶／三浦剛／筒井俊作／石原善暢／渡邊安理／阿部丈二／原田樹里／楠見薰

We were here with...

**Sanae Arai**

THANK YOU

RICOH

# 第2世代へ。 プロ、刷新。



「再現力」から、「表現力」へ。フラッグシップは、美しく進化する。

プリント・オンデマンドビジネスの最前線で求められる、スペック、パフォーマンス、バックアップ体制。そのすべてを提供するために生まれた「プロ」のためのマシン、それがRICOH Pro。2008年のデビューから、2年。いま、Proはさらなる進化を遂げた。新カラーP×Pトナー採用で、基本画像・画質安定性がさらに向上。従来機<sup>\*1</sup>に比較して、ベタ画像・ドットに磨きをかけたその美しさは、まさに「再現力」から「表現力」の域へと達した。さらに、新オイルレス定着機構の開発により、厚紙定着性や薄紙コート紙への対応力もアップ。もちろん、連続プリント90ページ／分<sup>\*2</sup>を実現する高い生産性や、出力枚数に関わらず優れた精度を誇る信頼性、ダウントイムを短縮する安心のメンテナンス性、そして充実のサポート＆サービスはそのままに。Proは、次のステージへ。その先のビジネスへ。RICOH Pro C901/C901S、誕生。

そ の す べ て は 、 最 高 の パ ッ ト ナ ー で あ る た め に 。

**RICOH Pro C901/C901s**  
[www.ricoh.co.jp/pp/pod/](http://www.ricoh.co.jp/pp/pod/)

New

\*1 RICOH Pro C900/C900Sとの比較 \*2 A4ヨコ通紙 ※写真はRICOH Pro C901Sにオプションを装着したものです。

プロ、体感。

“Printing Innovation Center” [リコー本社ビル2F ショールームスペース]

RICOH Proをはじめ、プロダクション プリンティング ビジネスの新たなソリューションをご覧いただけます。またDTPセミナーも定期的に開催中。

お問い合わせ：03-6278-5470 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

株式会社リコー

〒104-8222 東京都中央区銀座8-13-1